

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表 ●…内科 ●…呼吸器内科 ●…消化器内科 ●…循環器内科 ●…呼吸器外科

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	小橋 ●	齊藤 ●	小橋 ●	齊藤 ●	直海 ●●	齊藤 ●
	第2診察室	佐々木 ●	櫻井 ●	米田 ● 【予約制】	櫻井 ●	-	小橋 ●
	第3診察室	加藤 ●	小佐野 ●	佐野 ●	佐々木 ●	小佐野 ●	直海 ●●
	第4診察室	-	岩村 ●	-	岩村 ●	岩村 ●	-
専門外来	禁煙外来 毎週水曜 午前 米田 (呼吸器内科) ※予約制 (初回のみ予約不要)						
外来	セカンドオピニオン外来 第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※予約制						

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。 休診日：日曜・祝日  
 急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

須ヶ口クリニック 外来診察担当表 ●…呼吸器内科

外来診察時間		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	9:00～12:00 (受付 8:30～11:30)	米田 ●	米田 ●	齊藤 ●	米田 ●	齊藤 ●	休診
夕方	17:00～19:30 (受付 17:00～19:00)	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	

- 11月6日(火) 須ヶ口クリニック 夕診 齊藤 休診 → 小橋 代診 休診日：土曜・日曜・祝日
- 11月8日(木) 須ヶ口クリニック 夕診 休診
- 11月9日(金) 須ヶ口クリニック 午前診 齊藤 休診 → 米田 代診
- 11月10日(土) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診
- 11月29日(木) 須ヶ口クリニック 夕診 休診
- 12月29日(土)～1月3日(木)は、はるひ呼吸器病院・須ヶ口クリニックともに休診となります。  
 救急対応は行っておりますので、急な発熱・喘息発作等のときは、はるひ呼吸器病院へお問い合わせください。

外来診察のお知らせ

年末年始

呼吸ケア教室 (患者さま向け勉強会)

開催時間	テーマ	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	●お知らせ
15:00～15:15	日常生活の工夫	日常生活の工夫	運動療法 (リハビリ)	吸入薬について	疾患について	栄養療法 (食事の工夫)	12日と13日の内容が 入れ替わります 11/12 (月) リハビリ 11/13 (火) 看護師
	講師	看護師	理学療法士	薬剤師	医師	管理栄養士	

呼吸ケア管理室が、平日に毎日「呼吸ケア教室」を開催しており、呼吸に関連したテーマを中心に、情報提供を行っています。  
 テーマに合わせ専門の職員がご質問に対応いたします。  
 どなたでも参加できます。直接、多目的室 (1F 売店横) にお越しください。みなさまのご参加お待ちしております♪

無料送迎車時刻表

西春駅 西口 発	はるひ呼吸器病院 発	はるひ呼吸器病院 発	西春駅 西口 発
8:20	発	9:40	発
9:20	発	10:05	発
9:50	発	10:30	発
10:15	発	10:55	発
10:40	発	12:05	発
11:05	発		

  

須ヶ口駅 南口 発 (須ヶ口クリニック 経由)	はるひ呼吸器病院 発	はるひ呼吸器病院 発	須ヶ口駅・須ヶ口クリニック
8:47 (8:50)	発	11:25	発

○内は須ヶ口クリニック出発時刻

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

送迎車乗り場

- はるひ呼吸器病院前：  
正面玄関 売店前タクシー乗り場
- 須ヶ口クリニック前：  
正面 敷地内駐車場
- 西春駅：  
名鉄西春駅 西口 ロータリー内
- 須ヶ口駅：  
名鉄須ヶ口駅 南側 ロータリー内

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。  
 ※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

面会時間

平日	2A・3A病棟	13:00～20:00
	3B病棟	15:00～20:00
土曜・日曜・祝日		13:00～20:00

※患者さまの症状により、面会時間を調整させていただく場合がございますのでご了承ください。

Facebookページはこちらから>>>  
 “いいね!”お待ちしております♪



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1  
 電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2  
 電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097

# 清須の息吹

K I Y O S U N O I B U K I

11

2018  
Vol.29

特集

第3回  
気管支喘息





3部にわたって、「気管支喘息」についてのおはなしを掲載しています。今回の第3部では、病気の治療やケアについてお話しします。

喘息の治療目標は、できるだけ呼吸機能を正常化し、QOL(生活の質)を改善しよりよい日常生活が送れるようにすることです。治療は、発作時の治療と長期管理（非発作時の治療）に分かれます。

### 発作時の治療

「喘息予防・管理ガイドライン2018」では、短期作用型β2刺激薬(SABA)の吸入、ステロイドの全身投与、アミノフィリン点滴を用います。大発作・重篤な発作時は、上記に加えて酸素投与、エピネフリン投与、必要に応じた気管挿管、人工呼吸療法も併用します。もし、ご自宅や会社・外出先などで喘息発作が出現した際、呼吸が苦しくて横になれないなど症状が改善しない場合は、すぐに救急外来をご受診下さい。治療は、

- ①気管支を広げる薬（短時間作用型β2刺激薬） ※ベネトリン®、メブチン®、
- ②気管支筋の緊張をとって気管支を広げる薬（テオフィリン薬） ※ネオフェリン®、
- ③気管支の炎症をおさえる薬（副腎皮質ステロイド薬）※ソル・メドロール注®、ソル・コーテフ注®など

を用いて行います。

### 長期管理（非発作時の治療）

治療ステップに応じて段階的に薬物療法を行っていきます。吸入ステロイド薬が基本となり、抗ロイコトリエン受容体拮抗薬を内服、長時間作用型β2刺激薬(LABA)、長時間作用型抗コリン薬(LAMA)、抗IL-5抗体薬、抗IL-5Ra抗体薬、気管支熱形成術などの治療を行います。

- ①気管支の炎症をおさえる薬（吸入ステロイド薬）※フルタイド®、パルミコート®、キューバル®
- ②気管支の炎症をおさえる薬（経口ステロイド薬）※プレドニゾロン®、コートリル®
- ③気管支の炎症をおさえる&気管支を広げる薬（吸入ステロイド薬・長時間作用型β2刺激薬配合薬）※アドエア®、シムビコート®、フルティフォーム®、レルベア®、スピリーバ・レスピマット®
- ④気管支を広げる薬（長時間作用型β2刺激薬）※セレベント®、ホクナリン®
- ⑤気管支を広げる薬（長時間作用型抗コリン）※シーブリ®、ウルティプロ®、アノーロ®、スピオルト®
- ⑥新たな喘息発作をおさえる薬（抗ロイコトリエン受容体拮抗薬）※オノン®、シングレア®、キプレス®など

これらを用いて長期管理を行います。

### ケアのポイント

- ①ステロイド薬：現在の喘息治療における最も効果的な抗炎症薬となります。吸入ステロイド薬によって健康な人と同じ生活を送ることが目標となります。吸入ステロイド薬は長期的な吸入が必要ですが、全身性の副作用は少ないです。気管支の炎症をおさえ、発作を予防するために、毎日吸入しなければなりません。目に見える変化や効果がすぐに表れないため、疎かにせずに継続していくことが大切です。
- ②リモデリング進行の防止：発作を繰り返したり、発作がないからといって治療を自己中断することで気管支の慢性的な炎症によって気道壁が厚く硬くなり、気管支の内腔が狭くなります。これを「リモデリング」といいます。リモデリングを起こした気道では、不完全で不可逆的(元に戻すことができない)な修復が行われるため、気道の可逆性が低下し過敏性が高くなります。治療に対する反応性が下がるため、重症化を招きやすく、喘息の難治化につながります。そのため、リモデリングの進行を防ぐことが重要になります。
- ③セルフコントロール：喘息はセルフコントロール（自己管理）が基本になります。セルフコントロールが行えるようになるために、喘息の知識、アレルゲンの除去(掃除)、吸入薬の正しい使用、発作時の対処方法、ピークフローの測定、喘息日誌への記載、日常生活上の注意などを理解するなど正しい知識を持つことが大切です。ぜんそく発作の原因には「風邪、過労、ストレス」も多くなります。日々の生活から予防を行うことで、よりよい生活へ繋げていきましょう。喘息かな？と思ったらはるひ呼吸器病院に相談ください。

※次月号からは「慢性閉塞性肺疾患」をテーマに掲載します。ぜひご覧ください。

### 診療実績

疾患別外来数		疾患別入院数		内視鏡検査数	
1	気管支喘息 579名	1	肺がん 311名	上部内視鏡	883件
2	高血圧症 157名	2	睡眠時無呼吸症候群 182名	下部内視鏡	150件
3	睡眠時無呼吸症候群 133名	3	急性肺炎 115名	嚥下内視鏡	56件
4	咳喘息 110名	4	マイコプラズマ肺炎 106名	気管支内視鏡検査	498件
5	慢性閉塞性肺疾患 98名	5	間質性肺炎 98名	PSG検査数	
6	胸部異常陰影 71名	6	慢性呼吸不全 84名	PSG(ポリソムノグラフィ)検査	422件
7	急性肺炎 66名	7	気管支喘息発作 81名	手術実績	
8	2型糖尿病 63名	8	誤嚥性肺炎 66名	間質性肺炎	34件
9	慢性気管支炎 56名	9	慢性閉塞性肺疾患 65名	気胸	35件
10	マイコプラズマ肺炎 52名	10	気胸 60名	肺がん	26件

(2018年9月現在) (2016年5月～2018年9月) (2016年5月～2018年9月)

## トピック1 2018年10月4日に呼吸ケア管理室主催の職員向け勉強会を行いました

今回の勉強会は、西城臨床工学技士が「NPPV装着時の快適な呼吸のために」をテーマに行いました。

NPPV(非侵襲的陽圧換気療法：non-invasive positive pressure ventilation)とは、酸素を取り込む能力が低下した患者さまに対して、気管挿管や気管切開などの侵襲的な気道確保を行わずに、マスクを密着させて行う呼吸の補助の方法です。利点として、導入が容易で簡便であり、会話や食事摂取ができることなどが挙げられます。しかし、欠点としては、マスクの不適合やマスクによる障害が発生することが挙げられます。マスクの選定や装着具合によって、患者さまの不快が増したり、治療効果が低下するため、医療スタッフの習熟と慣れが必要になります。

今回の勉強会では、NPPV機器の説明、マスクの使い分け、フィッティングの工夫や皮膚トラブルの防止方法などについて臨床工学技士から説明がありました。その後、実際にNPPV機器を作動させ、マスク装着の体験をしました。患者さまの立場に立ち、体験することでNPPVについての理解をより深めることができました。今後もこのような勉強会を通して、職員の知識向上、そして患者ケアの向上に努めてまいります。



## トピック2 2018年9月28日に医療安全対策委員会を行いました

今回は、「医療従事者に必要な麻薬の知識～麻薬事故ゼロを目指して～」をテーマに、当院の麻薬管理者である寺澤薬局長が全職員を対象に講習を行いました。

医療機関では、管理する麻薬につき、減失、盗取、破損、流出、所在不明その他の事故が生じたときは、麻薬の品名や数量、事故状況について速やかに保健所に届け出をしなければなりません。

今回の講習会では、麻薬事故の症例検討を行うとともに、麻薬の取り扱いについて再認識する機会となりました。

当院ではこうした講習会を年2回実施し、病院全体で医療安全に努めています。



### 今月の一品

### 鶏としめじの炊き込みごはん

- 材料 (1人分)
- 米 0.5合
  - 鶏もも肉 30g
  - しめじ 1/2パック
  - にんじん 1/5本
- 《調味料》
- 酒 大さじ1
  - みりん 小さじ1
  - しょうゆ 小さじ1

#### 作り方

- ① お米は洗いざるにあげる
- ② 鶏肉は1cm角に切り、しめじは半分、にんじんは千切りにする
- ③ 炊飯器にお米と調味料を入れ、規定量の水を加える
- ④ 具材も入れて炊飯する



### 豆知識

しめじは噛み応えがあり、満腹感が得られやすい食材です。低カロリーで食物繊維も豊富、味に癖が無いのでさまざまな料理に使える秋の味覚です。